

こんにちは！8月号のニュースレターをお届けします。今回は、教員が書く教育活動Blog 特大号です。
ITを学びたい方、AIに興味がある方、必見です！

ニュースレターの
バックナンバーはこちら→



Topic 01 AIでプログラミングスキルはどうなる？ 教育活動Blog 特大号！

教育活動Blogの内容は「授業の紹介」「国家資格について」「専門学校について」などの真面目な内容を、分かりやすく紹介しています。

その中でも「AIでプログラミングスキルはどうなる？」の4部作が完結したのでご紹介します！

これからITを学ぶ方には絶対に関わることだと思うので、本文を是非読んでいただきたいです！

内容がぎっしり・しっかりしているので、要約が難しく、
紹介しますといいましたが、ここでは、それぞれの章の内容を簡単にお伝えします。

詳しくはBlogの本文へ→



その①：プログラミングとは何か。

AIができるプログラミング・システム開発とは。

AIが苦手なことはあるのか。

今後AIの進歩によってどのように
プログラミングが変わっていくか。

人はプログラミングスキルが不要になるのか。

システム開発における「人」の役割は。



その②：本校で行っている体験授業(8/22実施予定)のAIプログラミング体験の内容

チャット型AI(簡単なプログラムをゼロから作るのに適している)と

エージェント型(プログラム作成からテスト、

インストールなどまでAIが思考して実行できる仕組み)を使って

人はプログラムを書かずに、簡単なゲームを作る。最後にプログラミングを行う際の

AIの役割、人の役割、人がプログラミング技術を学ぶ意味を、体験授業を通じて考える。

その③：AIによるソフトウェア開発は「できる」が、そこには使用する人への「説明責任」が含まれていないので、作ったものをしっかりと理解できる人材が必要。

AI時代でもIT専門家になるなら、プログラミングスキルは引き続き重要！

AIが作ったものを理解できなければ、

商品として責任を持つことができない。

その④：IT専門家には、AIの成果を理解・評価し、

あいまいな仕様やコストを含めて判断する、

より高度なプログラミングスキルが求められるようになる。

AIがコードを書いてくれる時代だからこそ、

そのコードを読み、正しさを判断し、

必要に応じて直せる基礎力が重要になる。これから学ぶ人にとって、プログラミングは不要になるのではなく、AIと共により大きな仕事をするための土台になっていく可能性がある。

